

報告事項 シ

学校と連携した美術部門の普及事業について

学校と連携した美術部門の普及事業について、別紙のとおり報告します。

平成19年11月8日

鳥取県教育委員会教育長 中 永 廣 樹

# 学校と連携した美術部門の普及事業について

## 1 経緯

- (1) 平成13年度より当館が所蔵する作品を現地に持ち運んで解説し、美術作品に対する理解や関心を深める「出張美術教室」をスタート。
- (2) 平成17年度からは、出張美術教室を見直して①アーティストと学芸員の連携講座、②学芸員レクチャー講座、③複製資料を用いた鑑賞講座という3つの講座を開設。
- (3) 7年目を迎える今年度はさらに内容を充実させるとともに実施回数を増やした。

H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
出張美術教室（所蔵作品を現地に運んで解説）				アーティストと学芸員の連携講座		
				学芸員レクチャー講座		
				複製資料を用いた鑑賞講座（アートカルタの貸出）		

## 2 各講座の概要

### ① アーティストと学芸員の連携講座

- ・ 県内外のアーティストと当館学芸員が学校や地域に出向き、一緒に制作することを通して作品を「つくる」ことの楽しさを学ぶ。
- ・ 学校等からは是非開催してほしいとの要望が年々増えている。
- ・ 今年度は立体造形作家の溝 潤子氏を迎え、「手のひらの世界」と題して樹脂粘土を利用した作品を制作。

会場	日程	テーマ
米子市立河崎小学校	6/29（金）	「手のひらの世界」 樹脂粘土を利用した作品制作
大山町立大山中学校	7/13（金）	
大山町立大山西小学校	10/24（水）	
大山町立大山小学校	11/9（金）	



### ② 学芸員レクチャー講座

- ・ 学芸員が学校や地域に出向き、主に鳥取県の美術の概要や作家について映像などを用いて解説。特に小中学校の先生より「地域に関わりのある作家や作品の話が聞ける」と、人気が高まっている。
- ・ 本年度は要望に応じて回数を増やした。〔6回(H18)→8回(H19)〕

会場	日程	テーマ
三朝町立西小学校	6/22（金）	「鳥取県の美術を学ぼう」
鳥取市立津ノ井小学校	7/4（水）	
鳥取市立国府東小学校	9/12（水）	
琴浦町立以西小学校	10/24（水）	
倉吉市立鴨川中学校	11/14（水）	
鳥取市立河原中学校	12/5（水）	
鳥取市立西中学校	1/30（水）	



### ③ 複製資料を用いた鑑賞講座（アートカルタの貸出）

- ・ 当館所蔵の代表的作品をカルタにしたアートカルタを貸し出した。
- ・ 今年度は作品の特徴を詠んだ詩を手がかりに絵札を探すゲーム、絵札を元に絵を描いて他人に伝える伝言ゲーム、3枚の絵札からストーリーを考えるお話づくりなど、学校現場で利用しやすい新たなマニュアルを追加して貸し出した。
- ・ さらに今年度は「前田寛治作品のジグソーパズルキット」や「辻晋堂作品の鑑賞キット」など新たなキットを学校の先生と相談しながら開発した。
- ・ そうしたことにより、今年度は貸出回数が増加した。〔13回(H18)→18回(H19)〕

	会場	日程
小学校	鳥取市立稲葉山小学校	6/4(月)～6/9(土)
	日野町立黒坂小学校	6/18(月)～6/23(土)
	倉吉市立北谷小学校	6/25(月)～6/30(土)
	江府町立江尾小学校	7/2(月)～7/7(土)
	倉吉市立成徳小学校	9/18(火)～9/22(土)
	鳥取市立醇風小学校	9/18(月)～9/21(金)
	伯耆町立二部小学校	10/1(月)～10/6(土)
	湯梨浜町立東郷小学校	10/2(火)～10/13(土)
	岩美町立岩美北小学校	10/22(月)～10/27(土)
	琴浦町立浦安小学校	11/12(月)～11/17(土)
	鳥取市立末恒小学校	12/3(月)～12/8(土)
	鳥取市立瑞穂小学校	12/17(月)～12/22(土)
	中学校	伯耆町立岸本中学校
三朝町立三朝中学校		6/11(月)～6/16(土)
日南町立日南中学校		10/29(月)～11/3(土)
倉吉市立鴨川中学校		11/26(月)～12/1(土)
鳥取市立鹿野中学校		12/10(月)～12/15(土)
高等学校	倉吉西高等学校	5/14(月)～9/19(土)



## 3 来年度の計画（案）

- (1) 『みんなでアート』をモットーに、幅広い年齢層を対象にした多彩な事業（「ワークショップ」、「トークセッション」など）を加えて、幅広い層の方々がアートと出会える機会を提供する。
- (2) 従来、館内、館外でバラバラと行われていた様々な普及事業を整理、体系化し、学校、地域、県民に総合メニューのようにわかりやすく情報提供する。（次頁参照）
- (3) 特に、**学校連携・支援を強化**するため、『学校のための博物館利用ガイド（仮称）』など、学校教育と博物館を結びつける情報、博物館が学校教育を支援できることに関するツール、情報等をわかりやすくまとめて、博物館のHPを通して情報発信する。

## 来年度の普及事業（美術）の体系（案）

### 【館内での事業（ウェルカム・プログラム）】

- 『サタデー・アート・ファイバー』＝毎週土曜日は博物館で必ず美術のイベントを開催！
  - トークセッション（新規：先進的美術館関係者等を迎えてのトーク）
  - ワークショップ（作家、学芸員とともに）
  - アートシアター（アートに関する映画などを上映）
  - アートセミナー（学芸員の日頃の研究成果をわかりやすく）
- 子ども向け展覧会の開催
  - 子どもが楽しみ親しめる工夫と展覧会企画  
(鑑賞者が次の鑑賞者にメッセージをリレー、鑑賞ガイドブックの作成 など)

### 【館外での事業（デリバリー・プログラム）】

- 学校に出向いて
  - 「アーティストとつくろう！」（←アーティストと学芸員の連携講座）
  - 「とっとりの美術入門講座」（←学芸員レクチャー講座）
  - 「レンタルアートグッズ」（←アートカタの貸出し：グッズの種類の実施）
- 地域の公民館等に出向いて
  - 「移動美術館」（所蔵作品の巡回展示）
  - 「アーティストとつくろう！」

### 【学校連携・支援事業（Museum for school）】 上記に加えて

- 学校のための博物館利用ガイド（新規：Museum for school）など

■「アーティストと学芸員の連携講座」授業風景 (米子市立河崎小学校、大山町立大山西小学校)  
立体造形作家の溝 潤子氏を迎え、「手のひらの世界」と題して樹脂粘土を利用した作品の制作を行った。



○溝さん（立体造形作家）の作品を熱心に観察



○はじめはグループで相談しながら制作



○制作の実演をして、子どもたちにも分かりやすく説明。



○僕はサッカーがテーマ



○手が汚れても制作に夢中



○思い通り完成して満足の表情

## ■「学芸員レクチャー講座」授業風景（三朝町立西小学校）

学芸員が学校や地域に出向き、主に鳥取県の美術の概要や作家について映像などを用いて解説した。



○まずは博物館の作品について学習。感想を言い合って特徴をつかむ。



○覚えた作品でカルタ遊びにトライ！



○カルタは博物館所蔵の作品から50点を選定



○最後はチャンピオンの表彰式、賞品は展覧会ポスターと自分で作るカルタのセット

### ■「アートカルタ」授業風景 (H18 北栄町立北条幼稚園)

当館所蔵の代表的作品をカルタにした鑑賞ツールの貸し出しを行った。読み札を手がかりに作品を探すカルタ遊びをはじめ、数種のゲームを用意した。



○クラスを4グループに分けて「アートカルタ」にチャレンジ。

『アートかるた』をしてあそびました!!  
 みんなとかるたをしたのしかっただす 😊



はじめは むずかしかったぞす

すくなくなったら  
 「すわってすわって」



あつ! あつ!



3かいめには  
 1ごきいただけ  
 とりにいくこともたちでした

あつ  
 ますか?



あつ  
 まーす!



ほうじょうようちえん

○素敵なアルバムを送ってくれた。「アートカルタ」の需要は年々高まっている。